

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【公表番号】特表 2020-501656 (P2020-501656A)

【公表日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-003

【出願番号】特願 2019-530707 (P2019-530707)

【国際特許分類】

A 6 1 C 7/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 7/14

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 30 日 (2020.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

歯列矯正ブラケットであって、
外側本体と、
前記外側本体に結合された内側本体であって、エラストマーである内側本体と、
歯に結合するように構成されたブラケットベースと、
を備え、
前記内側本体が、前記外側本体と前記ブラケットベースとの間に配置され、
前記内側本体が、少なくとも 0.1 mm の厚さを有する、歯列矯正ブラケット。

【請求項 2】

前記外側本体が、前記外側本体の一部から形成されたスロットを含む、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 3】

前記内側本体が、前記外側本体の少なくとも 1 つの主表面に少なくとも部分的に接触する、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 4】

前記内側本体が、少なくとも 1 つの突出部を備える、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 5】

前記外側本体が、前記内側本体の前記突出部のうちの少なくとも 1 つと連結するための少なくとも 1 つの凹状領域を備える、請求項 4 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 6】

前記内側本体が、前記外側本体を前記ブラケットベースに対して少なくとも 20 % 屈曲させるのに十分なポリマー材料を含む、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 7】

前記内側本体が、2500 メガパスカル以下の弾性率を有する、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 8】

前記ブラケットベースが第 1 の厚さを有し、前記内側本体が第 2 の厚さを有し、前記第 2 の厚さが少なくとも前記第 1 の厚さである、請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケット。

【請求項 9】

1 つ以上の歯を受け入れるように成形された 1 つ以上のキャビティをそれぞれ有する複数のポリマーシェルの部であって、前記複数のシェルの部のそれぞれが、他の前記複数のシェルの部から分離されるように形成されている、複数のポリマーシェルの部と、

請求項 1 に記載の歯列矯正ブラケットと、

を備え、

前記ブラケットベースが、ポリマーシェルの部である、取り外し可能な歯科装具。

【請求項 10】

前記歯列矯正ブラケットに結合されたアーチ部材を更に備え、前記アーチ部材が、1 つ以上の歯を第 1 の向きから連続的な向きに再配置するための 1 以上の力を付与する、

請求項 9 に記載の取り外し可能な歯科装具。